

平成24年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年12月14日

上場会社名 株式会社 ネットインデックス
 コード番号 6634 URL <http://www.netindex.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋山 司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部部長 (氏名) 平田 賢二
 四半期報告書提出予定日 平成23年12月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

TEL 03-6880-9811

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第1四半期の業績(平成23年8月1日～平成23年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第1四半期	1,191	—	7	—	△14	—	△67	—
23年7月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第1四半期	△1,851.04	—
23年7月期第1四半期	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年7月期第1四半期	1,868	353	18.8	9,596.86
23年7月期	1,865	404	21.6	10,995.63

(参考) 自己資本 24年7月期第1四半期 352百万円 23年7月期 403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年7月期の業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	96.3	75	—	50	—	0	—	—
通期	4,600	61.1	100	—	55	—	2	—	54.52

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年7月期1Q	36,682 株	23年7月期	36,682 株
② 期末自己株式数	24年7月期1Q	— 株	23年7月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年7月期1Q	36,682 株	23年7月期1Q	36,582 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。なお、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した当期の業績予想につきましては、現時点での入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や今後の事業運営における内外の状況の変化等により、実際の業績と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、「添付資料」2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、当社は、当第1四半期累計期間より四半期財務諸表を作成しており、前第1四半期累計期間においては四半期財務諸表を作成しておりませんので、前第1四半期累計期間との比較を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
(参考) 前四半期に係る四半期損益書	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社は、当第1四半期累計期間より四半期財務諸表を作成しており、前第1四半期累計期間においては四半期財務諸表を作成しておりませんので、以下においては前第1四半期累計期間との比較を行っておりません。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による製造業におけるサプライチェーンの復旧も進み、一定の回復が見られたものの、ギリシャに端を発した欧州金融不安(ソブリンリスク)による世界経済の停滞感、継続的な円高基調、及びタイの洪水による企業活動の制限の恐れ等依然として先行きの不透明感を拭い去れない状況にあります。

当社が属する情報通信関連市場は、通信事業者の料金の低廉化もあり、スマートフォンやタブレット端末を始めとする高度化した通信端末の普及が一層の拡がりを見せております。

当社が従来より中核としているデバイス事業におきましては、引き続き業界の需要動向を捉えつつ、新製品の投入及び既存製品の販売のバランスを図りながら製品供給を行ってまいりました。また、ショップ事業におきましては、平成23年10月末日現在、東北地区においてキャリア専門店を14店舗(協力企業との提携店舗含む)を運営しておりますが、各店舗にて需要創出のため、様々な施策を講じたものの、夏休み明け及び年末商戦前の時期でもあり売上増加も限定的となりました。

以上より、当第1四半期累計期間の売上高は1,191,697千円、営業利益は7,469千円、経常損失は14,436千円、四半期純損失は67,899千円となりました。

当第1四半期累計期間におけるセグメントごとの業績は以下のとおりであります。

(デバイス事業)

前事業年度において計画遅延となっておりましたWiMAXルーターの出荷が始まり、売上に貢献いたしました。また、自社により開発製造を行いましたPHS音声端末につきましても、9月より販売を開始し、順調に推移しております。また、特定事業者向けPCセキュリティモジュールにつきましても販売スケジュールを遵守し、計画的に売上として計上しております。

上述の結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,044,485千円、営業利益は72,489千円となりました。

(サービス&ソリューション事業)

当社は、本店所在地である東北地方を事業基盤として、従来より引き続き移動体通信端末機器等の販売・保守、その他様々なアフターサービスを行うショップ事業を行っており、平成23年10月末日現在で14店舗(協力企業との提携店舗含む)を運営しております。当第1四半期累計期間において、当社が開発・製造を行いましたPHS音声端末の供給が始まったこともあり、事業間シナジーを見込み、キャンペーン等様々な施策を行ったことにより、売上は若干増加したものの、時期的な影響もあり目標に対しては未達となりました。

上述の結果、当第1四半期累計期間の売上高は147,212千円、営業損失は1,214千円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

資産の残高は、前事業年度末と比較して2,371千円増加し、1,868,357千円となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少115,594千円、前渡金などの流動資産「その他」の減少97,908千円、ソフトウェア仮勘定の減少90,040千円があったものの、受取手形及び売掛金の増加199,701千円、ソフトウェアの増加76,903千円、仕掛品の増加33,073千円があったことによります。

(負債)

負債の残高は、前事業年度末と比較して53,681千円増加し、1,514,811千円となりました。この主な要因は、短期借入金の減少171,300千円及び未払費用などの流動負債「その他」の減少60,990千円があったものの、支払手形及び買掛金の増加201,176千円、長期借入金の増加77,999千円(1年以内返済予定分を含む)があったことによります。

(純資産)

純資産の残高は、前事業年度末と比較して51,309千円減少し、353,546千円となりました。これは、前事業年度末に計上したその他有価証券評価差額金△16,590千円がなくなったものの、四半期純損失を67,899千円計上したことによります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年9月16日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	213,761	98,167
受取手形及び売掛金	208,069	407,770
商品及び製品	23,873	33,457
仕掛品	161,359	194,433
原材料	77,495	84,100
その他	229,742	131,833
流動資産合計	914,300	949,763
固定資産		
有形固定資産	229,955	227,262
無形固定資産		
ソフトウェア	273,260	350,164
ソフトウェア仮勘定	413,205	323,164
その他	223	223
無形固定資産合計	686,689	673,552
投資その他の資産		
破産更生債権等	400,000	400,000
その他	35,041	17,779
貸倒引当金	△400,000	△400,000
投資その他の資産合計	35,041	17,779
固定資産合計	951,685	918,594
資産合計	1,865,986	1,868,357
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	235,413	436,590
短期借入金	988,155	816,854
1年内返済予定の長期借入金	—	8,004
未払法人税等	7,820	11,484
事務所移転費用引当金	—	892
その他	204,789	143,798
流動負債合計	1,436,178	1,417,625
固定負債		
長期借入金	—	69,995
退職給付引当金	13,839	13,991
その他	11,112	13,200
固定負債合計	24,951	97,186
負債合計	1,461,129	1,514,811

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	976,624	976,624
資本剰余金	836,815	836,815
利益剰余金	△1,393,508	△1,461,408
株主資本合計	419,931	352,031
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△16,590	—
評価・換算差額等合計	△16,590	—
新株予約権	1,514	1,514
純資産合計	404,856	353,546
負債純資産合計	1,865,986	1,868,357

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成23年10月31日)
売上高	1,191,697
売上原価	968,626
売上総利益	223,070
販売費及び一般管理費	215,600
営業利益	7,469
営業外収益	
受取利息	10
その他	612
営業外収益合計	622
営業外費用	
支払利息	15,241
為替差損	1,686
支払手数料	5,535
その他	66
営業外費用合計	22,529
経常損失(△)	△14,436
特別利益	
原材料売却益	6,426
特別利益合計	6,426
特別損失	
投資有価証券売却損	24,699
希望退職関連費用	26,514
その他	3,952
特別損失合計	55,166
税引前四半期純損失(△)	△63,176
法人税、住民税及び事業税	2,200
法人税等調整額	2,523
法人税等合計	4,723
四半期純損失(△)	△67,899

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当第1四半期累計期間(自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	財務諸表 計上額
	デバイス事業	サービス& ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,044,485	147,212	1,191,697	—	1,191,697
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,044,485	147,212	1,191,697	—	1,191,697
セグメント利益又は損失(△)	72,489	△1,214	71,275	△63,805	7,469

(注) セグメント損益は損益計算書の営業利益と調整を行っており、調整額は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(参考) 前四半期に係る四半期損益書

当社は、当第1四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、期間比較のため、参考として、前第1四半期累計期間に係る四半期損益計算書を記載いたします。

なお、当該四半期損益計算書については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく清和監査法人による四半期レビューを受けておりません。

	前第1四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成22年10月31日)
売上高	596,738
売上原価	430,298
売上総利益	166,439
販売費及び一般管理費	166,272
営業利益	167
営業外収益	3,143
営業外費用	16,333
経常損失(△)	△13,023
特別損失	44,360
税引前四半期純損失(△)	△57,383
法人税等	509
四半期純損失(△)	△57,892